



片づけを考える

○ヒントをもらって自分仕様に

近頃は、秋を感じる時期がないせいか、あっという間に冬が来て、師走になってしまふ気がします。

12月は、「片づけ」を最も意識する月ですから、勢いよくカレンダーがめくられていくと焦りますね。

さて、この時期に限らず、片づけを手助けする情報やツール(道具)が巷に溢れていますが、依然として片づけに苦手意識を持っている人が多くいます。

片づけとは、自分の暮らしを充実させるためにすることなので、自分の家を中心にして考えていかないと片づけは上手くいかないのです。



動画や写真で紹介されている家はとても魅力的なので、それを真似して収納の形を作ることもあるかと思いますが、実は、その先の維持が上手くいかなかった経験がありますか？

これは、自分の家を中心にしていないから。つまり、他の人の暮らしのスタイルに自分の暮らしをはめ込もうとするからです。生活のパターンも違う、間取りも違う、モノの持ち方の考え方も違うわけですから真似するだけでは上手くいかないです。

むしろ、無用な収納グッズが増えてしまったり、手間のかかる収納土台を作ってしまったり、却って半端なことをしてしまうこともあります。

ですが、一から家作りを考えていくよりも真似から入る方がずっと簡単です。



その時「あっ、素敵な家」とすぐに真似をするのではなく、まず、同じような生活のリズムや家の間取り、モノに対する考え方自分が似ている家を見つけてそこから、モノの持ち方、収納などのヒントをもらう様にすれば無理のない形の片づけが進みます。

また、この様な家の適正量(暮らしに必要なモノの量)を知ることで、無理なくモノを減らしていくことができ、片づけそのものがレベルアップしていくきっかけにもなります。

その中で段々と自分でカスタマイズしていく様になってきます。そうなると、本当の意味での暮らしが出来上がります。

片づけ苦手意識のある人から見ると、片づけができている人のことは完璧に見えて、できない自分に嫌気が差したりしますが、人にはそれ大事に思うことやモノが違いますし、性格も違うのですから、卑下することはないと思います。

自分にあった片づけ方を見つければいいのです。You can do it !



朱夏らいふ
森 由香 (もり ゆか)

- 整理収納コンサルタント
- 整理収納アドバイザー認定講座講師
- 企業内整理収納マネージャー
- 整理収納教育士
- ファイリングデザイナー(1級)
- 整理収納アドバイザー
- ルーム stylist (1級)

2023年12月発行 第52号



朱夏らいふ便り

(
52
)

出張セミナーのご案内

- | | |
|-------|---|
| 一般向け | 「ポイントを知って始める基本の整理収納」
「シニア世代の家の片づけ方」
「捨てられない人の整理術」 |
| PTA研修 | 「片づけ上手な子にする為にお母さんが知る整理収納」 |
| 企業研修 | 「5Sから考える職場の整理収納」他

○資格取得講座<整理収納アドバイザー2級認定講座>
ご希望日をお知らせください

整理収納全般の内容でお受けします。
ご予算等お気軽にご相談ください |

モノを減らすお手伝いをします

ご自宅やご実家のモノが多くて、片づけが始まらない方にモノを減らすことをメインにした片づけのお手伝いをします。

ぜひ、モノの手放し方のコツをつかんでください。簡単な収納アドバイスも致します。(セミナー受講生徒さん、紹介の方、誕生日、母の日、父の日ギフトに使われる方、料金割引サービス致します)

※(例)通常コース 3時間 9,600円～ お急ぎコース 3時間 15,000円
～ご相談に応じます。詳細はお問い合わせください

〈朱夏らいふ〉

中国の五行説では、青い春(青春)の次に来る季節は朱い夏(朱夏)です【朱夏らいふ】のネーミングには、人生の朱い夏を頑張る皆さんと暮らし、そして、自分を応援する意味が込められています

朱夏らいふからの片づけ情報をご自身の片づけにご活用ください



Ameba.



ameblo.jp/shukalife/



友だち追加



検索ID@380 hsyer



Instagram



shuka_life08

発行日：2023年12月1日(金) No.52

編集&発行：朱夏らいふ 森 由香

E-mail：info@shuka-life.com

H P：<https://shuka-life.com>



生徒さんのちょっといい話

ここではセミナーでの生徒さんからのお話を紹介しています。

〈古河市Mさん 40代女性〉

「昔、親に『片づけができない子』と言われ、苦手意識を持ってきました。でも、モノとの向き合い方を教わり、それを取り入れることで家の中が変わってきました。片づけ苦手から脱出できそうです」

〈蓮田市Wさん 60代女性〉

「『整理と整頓の違いがわかりますか?』の質問に今まで考えたことがなかったのでびっくりしました。違いを知つてからは、ここは整理、ここは整頓、と何をしているのか確認する様にしています。」

片づけの知識を増やし、レベルアップできたおふたりに拍手です♪

部屋がゴチャゴチャで、毎日ヘトヘトなんですが、
二度と散らからない

本の紹介



片づけのコツ、教えてください

暮らしやすくすることを優先にする片づけの考え方や片づけが習慣化する工夫など、4コマ漫画を使ってわかりやすく説明しています。すっきりさせることを目的に片づけをして、後が続かなくなってしまった、あるある片づけ問題の解決の糸口が見つかるかも、です。

著者：西崎 彩智 定価：1,400円(税別)

ブログでも本の紹介をしています

朱夏っと LIFE のお片づけ日記→<https://ameblo.jp/shukalife/>

講座のご案内

○資格認定講座 <整理収納アドバイザー2級認定講座>

12/7 1/31 9:30~16:30 春日部市民文化会館

ご希望日の受講もできます(オンライン講座もできます)

○コープカルチャー <片づけ講座>

毎月第2木曜日 10:30~12:00 コープカルチャー富士見

短期講座 <年末の片づけ>

12/14 13:00~14:30 コープカルチャー富士見



○生涯学習講座 <片づけ初級編>

春日部市民塾 1/17 1/24 春日部市教育センター

蓮田市公民館講座 2/21 2/28 蓼田中央公民館

久喜市生涯学習公開講座 2/24 まなびスポット

○学び舎講座 <片づけ上手になりますよ>

12/11 1/18 2/5 13:00~14:00 無印良品東武動物園駅前店

OPTA 向け講座 蓼田市子ども支援講座 2/14

※詳細、他の講座は朱夏らいふの HP をご覧ください

朱夏っと日和

~ひとりごと片づけ日記~



うさぎが好きなので、その絵柄がついていると弱い。日頃から、雑貨店でも「かわいい~」だけで買わない様に自分を律している私。

そんな秋の真ん中、スーパーのパン売り場に、はためく「ミッフィー(うさぎ)のエコバック」を発見。

すっかり気を抜いていたせいか、ズキューン♡と射貫かれてしまった。なぜここにミッフィーが?!

キャンペーンで、全員もらえるというエコバックの見本?

あ~、パンについているシールを集めるという、よくあるあれね。

春のパン祭りは記憶にあるけど、秋にもあったわ…。不意打ちを食らつたせいか、一瞬で【かわいい⇒タダ⇒欲しい】に。

だけど、日頃、パンは朝しか食べないし、しかも2~3日に1回程度。

そうとなると、22点分のシールを集めるのは無理かな、と思って何となく諦めた。(食パン1袋またはロールパン1袋で1点)

ところが、秋の終わり、敵(?)も然る者。

追い打ちをかける様にキャンペーン終了間近のお知らせをポスターに貼り付けてある。見ればつい、今からでも間に合うのでは?となぜか焦る。

毎日2袋ずつ買うとして、ロールパン1袋(5個入り)×22で110個。

妹に15個押しつけて、95個は冷凍しておく。夫はご飯好きだけ構わず毎朝パン食にして毎回3個ずつ食べれば、1か月で食べ切れる!?

こんな時だけ計算が早い! 私ってやればできる子なのか?と勘違いしつつパン売り場で、あれこれ作戦を練る。

とりあえず、まずは買おう。初シールをゲットせねば何も始まらない。

ところが…。「ない!」このメーカーのパンだけ売り切れている!

そっか、皆さん、ラストスパートに入った! 今頃スタートラインに立った私は出後れを取り戻せないわ。まあ、色々な意味で結果オーライよね?

整理 収納 Q & A

・Q 「片づけたい」と思つてはいるのですが、「もったいない」と「面倒」が出てしまつた先延ばしです。周りの友人もそのような感じなので、片づけ話をしてお互いに進歩がありません。

・A 片づけの先延ばしはよくあります。機会があれば、片づけができる身近な人と話してみるのもおススメです。

その時に「なぜ、この人は片づけが出来るのだろう?」と疑問を持ち、考え方ややり方などを質問してみてください。いいヒントがあると思います。

また、「(自分と付き合いのある仲の)この人ができたのなら私もできる」と思うこともいいきっかけになります。

収納のコツ

モノの収納場所は、使う場所のそばが基本です。ただし、イベントモノなど、その出番よりもしまっておく時間が長いモノは、場所によっては、リビングや玄関などの使い勝手のいい場所を占領するよりも、その場所を日頃使いのモノに譲った方がいい場合もあります。

その様な場合は、その場所から離れ、別の場所に収納します。使う場所から離れた場所に収納をする場合は、ざっくり「イベントモノ」などとカテゴリーを大きくして、できるだけ一か所にまとめて収納するとしまう場所に迷いもなく、「どこにしました?」などと探す手間もありません。

種類分けが苦手と思う人も多いですが、細かく分け過ぎないことがポイントです。



クリスマスグッズ
色別収納(芳野さん宅)



グッズの紹介

〈プラスチックケース〉写真真ん中

幅 37 奥行き 66 高さ 21.5cm(1個)

写真はスタッキングで6段



「収納は整理の後で」ってどうのこと?

「収納を考えるのは、整理してからです」という意味です。

片づけでは、スッキリとした空間をイメージするため、とりあえず、空いている所にモノを入れてしまったり、収納家具(用具)などを買ってしまったりしますが、要るモノと要らないモノを分けずにそのまま収納を考えいくと、要らないモノのためにもスペースを使ってしまいます。

その分、家の中の空間が狭くなるだけでなく、本来要るモノが使いにくい場所に入ってしまうなどのデメリットも発生します。

要らないモノにもまで定位置を与える手間と場所こそ最も要らないことですね。

